2020 年 7 月 19 日
SBI 生命保険株式会社

news release

# SBI 生命「フードロスをなくそうキャンペーン」の実施

## SDGs 活動として、社員参加型キャンペーンでコロナ禍のフードロス問題へ取り組み

新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けられた皆さまに、心からお見舞い申し上げます。

SBI 生命保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小野尚）は、新型コロナウイルス感染症の影響拡大によりフードロス問題が深刻化していることを受け、「フードロスをなくそうキャンペーン」を実施いたしました。

当キャンペーンは、コロナ禍で学校給食や飲食店で使用されるはずだった食品が大量に廃棄されていることを受け、フードロス削減の一助となることを願って実施したものです。当社は、豊洲市場が推進している「豊洲市場から食べ物のムダをなくそうプロジェクト」に賛同し、これを支援するため、豊洲市場の「フードロス削減ドットコム」を通じて食材等を購入し、それらを有効活用する形で当プロジェクトの支援に取り組みました。

当社は SDGs の趣旨に賛同し、様々な取り組みを行っております。今後も、SDGs の達成に貢献すべく、積極的な活動を行ってまいります。

### ■当キャンペーンに参加した社員の感想例（キャンペーン実施時点）

●フードロスについては報道でも耳にしておりましたが、こんなに美味しいものが消費されずに廃棄されてしまうのはもったいないと改めて感じました。

●学校給食や飲食店で使われる予定だった食材が廃棄されてしまうという問題の解消に少しでも貢献できればと思いました。1 日も早く飲食店や給食が普段通りに戻ることを祈っています。

## ■SDGs（持続可能な開発目標）への取り組みについて

SDGs（Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標）とは、2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された国際目標で、持続可能な世界を実現し、地球上の「誰一人として取り残さない」ことを誓うものです。

当社も SDGs の趣旨に賛同し、同性パートナーを死亡保険金受取人にご指定いただけるお取り扱いや、聴導犬・介助犬の普及活動支援等の取り組みを行っています。

## ■当キャンペーンと関係の深い SDGs 目標

「持続可能な生産消費形態を確保する」

2030 年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食品廃棄物を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食品の損失を減少させる。


＜本件に関する報道関係者のお問い合わせ先＞

SBI 生命保険株式会社　広報担当

TEL：03-6229-0942（直通）

メール：pr@sbilife.co.jp